

## 9月29日：VN指数は小幅に上昇（VN-Index +0.15%）

- VN指数は前日午後の押し目買いトレンドを引継ぎ、わずかに上昇して取引を開始した。
- 金融サービス、不動産セクター特にビンググループ関連に押し目買い入り、指数は上昇した。
- しかしながら、流動性は大きく欠けていた。そのため、売り圧力が少し強まると指数は下落方向へと傾いた。
- 前日終値付近では再び買いが入り相場を支えた。午後に入ると、二度このあたりで反発し、わずかに上昇して取引を終えた。
- 277銘柄が上昇、212銘柄が下落、変わらずは61銘柄と上昇銘柄数が上回った。
- 流動性はさらに低下をし続け、売買代金は13.9兆ドンだった。

## VN30指数も上昇を維持（VN30 +0.16%）

- 大型株で構成するVN30指数は10銘柄が上昇、14銘柄が下落、6銘柄が変わらずだった。
- ビンググループ関連のVIC（+4.11%）、VHM（+2.20%）、VRE（+2.55%）が大きく上昇した。BCM（+3.42%）、VPB（+2.36%）なども大きく上昇していた。
- 一方、CTG（-2.59%）、SSI（-1.55%）、FPT（-1.28%）、HPG（-1.13%）などが下落していた。

## セクター・個別株の動き

- FRT（+4.46%）、DGW（+1.76%）、PET（+1.84%）はベトナムで正式にiPhone15が発売されたことで、上昇している。

- 金融サービスセクターの SSI (-1.55%)、VCI (-2.02%)、CTS (-2.03%) などは FTSE が依然として市場の格上げを見送ったとのニュースを受けて下落した。
- 外国人投資家は 5,356 億ドルの売り越しとなった。CTG と VCI が最も売り越されていた。一方、特に目立った買い越し銘柄は無かった。

---

### ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。